

インテグレートッドアンプ

VP-300BD

使用説明書

2007年5月18日 第8-2版



Tri

TRIODE CORPORATION

株式会社 トライオード

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山609-3

TEL : 048-940-3852

FAX : 048-940-3853

E-mail : service@triode.co.jp

インターネットでも当社製品を御覧頂けます <http://www.triode.co.jp/>

***御注意** 本製品は真空管が高温になるためボンネットカバーが付属しております。
感電その他危険防止の為に必ずボンネットカバーを使用して下さい。
なお誤使用による傷害などには責任を負えませんので予め御了承下さい。

今回は当社から発売されましたVP-300BDをご購入いただき、有り難うございました。

保証について

このアンプは高電圧（直流400V）を使用している事と、真空管が高温になるため取り扱いには十分ご注意ください。

特に小さいお子様がいらっしゃる家庭ではなるべく手の届かない場所に設置されるようお願いいたします。

また小さいお子様がいらっしゃる家庭では必ずボンネットを使用されることをお勧めいたします。

これらの事故による補償はできませんのでご注意ください。

同梱品

A Cコード, 使用説明書（本書）, 保証書, トランス貼付用TR Iバッジ

※付属の電源コードは本機専用です。他の機器では使用出来ません。

開梱／接続方法

箱を開て本体を被っているビニールを外して下さい。

ボンネットの左右両側の4本のビスをプラスドライバーで外します。

各真空管に被っているビニールを取り外します。すべての真空管がしっかりとソケットに真っ直ぐにささっているかよく確認します、また中央の小さい真空管も確認してください。

付属の電源コードを差し込みます。

入力のピンジャックは4系等あります。スピーカーコードを差込んで、入力した位置のセレクター位置に合わせ、ボリュームは絞っておいて下さい。またプリアンプを使用する場合は本機のボリュームは右に一杯回しておきます。CDダイレクト入力で聴く場合は当アンプのボリュームで音量調整します。

電源スイッチを入れます。

このアンプは電源スイッチをONにすると中央の小さい真空管がパッと光ることがありますが故障ではありません。300Bの真空管が青白く光るものがありますがこれは真空度が高いためです。問題は有りません。

設置方法

真空管アンプは高温になりますので密閉したところには設置しないで下さい。

真空管は周辺の温度により寿命に影響します。

入力は4系等有ります。入力インピーダンスは100kΩで、すべてのプリアンプやCD等が使用できます。

スピーカー端子は2系等（4Ω／8Ω）ありますが、ご希望により16Ω端子も取り出せます。

ご希望の方は当社へ直接お問い合わせ下さい。6Ωのスピーカーお持ちの方は8Ωに接続してください。

16Ω端子に変更の場合は無料で当社で変更を行います但し送料は御客様負担となります。

当社では各種差し替え用の真空管を御用意いたしております。

真空管はメーカーによってそれぞれ特徴のある音が有ります。下記をご参照ください。

オプションパーツ及び補修部品価格表

1, ボリューム／セレクタースイッチ用ノブ	2個	¥2,800
2, トライオードオリジナル300B（当社製）	1ペア	¥40,000
3, 12AT7（中国製）	1本	¥2,800
4, 6SN7GT（タングソル）	1本	¥5,000

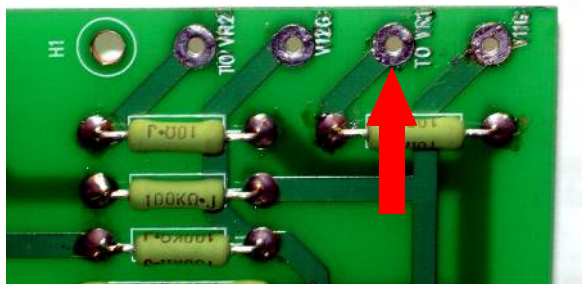
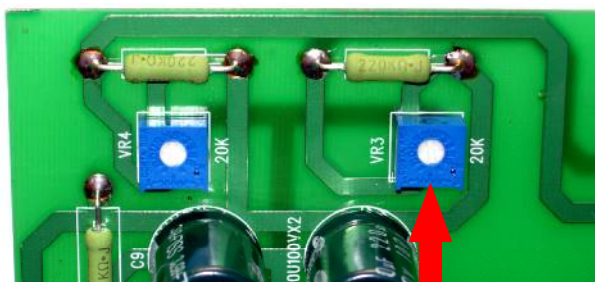
下記の調整は300B真空管を交換した場合のみ実施します。

VP-300BD定期調整チェック各部の電圧チェックと調整

下記調整は当社又は販売店にお任せ下さい。ご自身で調整して破損しても保証できかねます。

バイアス調整方法

- 1, テスターをDC直流レンジにします。
デジタルテスターの場合はDCレンジはひとつですが、アナログテスター（指針式）の場合は1Vか2.5Vレンジに合わせて下さい。
- 2, テスターの黒い棒（マイナス側）をスピーカーのマイナス端子に接続し、赤い棒（プラス側）をプリント基板上の下記チェックポイント（TO VR1）へあてながらVRで調整します。



調整する真空管

V 1 1
V 1 2
V 1 3
V 1 4

調整箇所

VR 3
VR 4
VR 5
VR 6

チェックポイント 基板上的シルク印刷の

TO VR 1
TO VR 2
TO VR' 1
TO VR' 2

V 1 1 から V 1 4 まで 1 カ所ずつ調整します。

電圧値はテスターのレンジを見ながら 0.6 V に調整します。

ヒューズの交換方法

マイナスドライバーでAC電源ソケット内のヒューズホルダーを引き抜きヒューズを交換します。ホルダー内の内側には予備ヒューズが入っています。ヒューズは5Aを使用して下さい。



VP300BDステレオアンプテクニカルデータ

最大出力 純A級 20W+20W 8Ω
周波数特性 20Hz-50kHz (±1.5dB)
残留雑音 1.0mV以下
入力感度 0.5V